

地元
×
働く

もがみ 仕事の魅力



2017
Vol.4
(9月)

通信

「もがみ仕事の魅力通信」とは、最上総合支庁と企業等が連携して行う最上地域の人材育成・地元定着に向けた取り組みをお知らせする通信です。

新庄中核工業団地と鶴高専との意見交換会

新庄中核工業団地の製造業等主要 11 社が、大学や高等専門学校等の高等教育機関卒業者の採用に向け、「**未来の新庄中核工業団地を担う人材確保協議会**」を7月に立ち上げました。

最上地域は、理工学部系の高等教育機関に進学する生徒が数多くいるものの、卒業後、最上地域に戻り、就職する生徒は少ないのが現状です。

9月12日(火)、鶴岡高等専門学校から教員など、5名の方をお招きし、教員の方々にまずは団地内の企業を知ってもらうことを目的に、企業見学会を実施したほか、教員と企業との意見交換会を行いました。

今後、鶴高専への視察、鶴高専教員の研究シーズ発表会などを通じて、学生・教員との交流を図り、**学生に団地の魅力を発信**していきたいと考えています。

1 企業見学会

協議会 11 社のうち、今回は山形東亜DKK(株)、(株)山形メタルの2社の生産現場を見学していただきました。

学校での研究と関係性が深い製品及び製造過程を見学し、活発な質疑応答がなされました。



2 意見交換会

企業見学会終了後、企業方々との意見交換を行い、交流を深めました。教員の方々からは、

- ・学生は県内企業を知らないまま、就職活動を行っているのが現状。
- ・学生にいかに製品の印象を与えるか。企業を知ってもらう工夫が必要。
- ・まずは企業を知ってもらうため、企業見学バスツアーを実施しては。
- ・CO-OP教育を積極的に受け入れ、地元企業が学生を育ててほしい。
- ・首都圏在住の卒業生をUターンで受け入れる体制を整えてはどうか。
- ・鶴高専と企業の生産活動で共有する部分が多いことがわかった。

などのアドバイスがあり、今後の活動の展開が広がりました。



～ 問い合わせ先 ～

〒996-0002 山形県新庄市金沢字大道上 2034 山形県最上総合支庁地域産業経済課 産業振興担当
TEL 0233-29-1309 FAX 0233-23-2628

発行日：平成 29 年 9 月